JR東日本グループニュース

2026 年 10 月 19 日
東日本旅客鉄道株式会社
JR 東日本スタートアップ株式会社

JR 東日本スタートアッププログラム 2026 春の採択企業について

～8 件の提案を採択、第 14 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMODAY
in JR 新宿駅 LUMINE0 で“スタートアップ大賞”を決定します！～

- 東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：喜勢 陽一、以下「JR 東日本」）と JR 東日本スタートアップ株式会社（代表取締役社長：柴田 裕）は、ベンチャー企業や優れた事業アイデアを有する方々とのビジネス創造活動「JR 東日本スタートアッププログラム」を 2017 年から進めており、2026 年度春の募集では 173 件の提案の中から８件を採択しました。
- 2026 春プログラムの採択企業や、これまでのプログラム採択企業が集まるリアルイベント「第 14 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMODAY」を、12 月９日（水）JR 新宿駅 LUMINE 0<ルミネゼロ>で開催します。
- 本イベントではプログラムの採択企業が未来に向けた共創事例を発表する「PITCH STAGE」（プレゼンテーション）、そしてさまざまなアイデア・技術を結集し練り上げた事業共創の数々を紹介する「EXHIBITION」（ブース展示）を実施します。

１．JR 東日本スタートアッププログラム 2026 春の採択企業について

JR 東日本スタートアッププログラムは、ベンチャー企業や様々なアイデアを有する方々から、駅や鉄道、グループ事業の経営資源や情報資産を活用したビジネス・サービスの提案を募りブラッシュアップを経て実現していくプログラムです。「地域共創」「デジタル共創」「地球共創（SDGs）」の 3 つのテーマから参加企業を募り、173 件の提案の中から８件を採択しました。

2026 春プログラムの採択企業

勝花蔵（しょうかぐら）株式会社	PerkUP（パークアップ）株式会社	READY SOCIAL（レディー ソーシャル）株式会社
SENDAI STATION BREWERY Fermenteria	PerkUP	READYSOCIAL 社会課題をスポーツで解決していく
株式会社 Quark（クォーク）	SYNRA（シンラ）株式会社	株式会社 Smooth（スムーズ）
Quark, Inc.	SYNRA	Smooth
トレードログ株式会社	株式会社 Ashirase（アシラセ）	
TradeLog	ASHIRASE	

※各社及び協業内容の詳細は別紙①参照

2．「第 14 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMODAY」概要

2026 春プログラムの採択企業が新たな共創プランを発表する「PITCH STAGE」（プレゼンテーション）、2026 春プログラム採択企業に加え OBOG 企業の事業共創の数々を展示・紹介する「EXHIBITION」（ブース展示）を実施します。

◆開催日時：12 月 9 日（水）13:20 ～ 18:00

◆開催場所：JR 新宿駅 NEWoMan 新宿 5F LUMINE 0 <ルミネゼロ>

キービジュアル

（1）「PITCH STAGE」（プレゼンテーション）について

採択企業 8 社による未来に向けた共創事例のプレゼンテーション及び審査会を行います。審査会では社外審査員を交え、総合グランプリの「スタートアップ大賞」、及び「優秀賞」「オーディエンス賞」を決定します。ベンチャー企業の革新的な技術やアイデアによる事業プラン、事業共創にかける熱い思いにご期待ください。

※登壇タイムテーブルについては別紙②をご参照ください。

※受賞企業および受賞者については、後日ウェブサイト（https://jrestartup.co.jp/program/）等でもお知らせいたします。

「PITCH STAGE」イメージ(前回イベントの様子)

審査員（50 音順）：

株式会社ｸﾞﾛｰﾋﾞｽ・ｷｬﾋﾟﾀﾙ・ﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞ	共同創業者兼ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ	仮屋薗　聡一氏
一般社団法人ｽﾀｰﾄｱｯﾌﾟｴｺｼｽﾃﾑ協会	代表理事	藤本　あゆみ氏
FoundersNation 株式会社	代表取締役社長	
新規事業家		守屋　実氏
東日本旅客鉄道株式会社	代表取締役副社長 イノベーション戦略（統括）	池田　裕彦
	常務取締役 マーケティング戦略（統括）	中川　晴美
	常務執行役員 グループ経営戦略（統括）	高岡　崇

仮屋薗　聡一氏	藤本　あゆみ氏	守屋　実氏
グロービス・キャピタル・パートナーズを 1996 年設立。日本ベンチャーキャピタル協会最高顧問。 有力ベンチャー企業への投資およびキャピタリスト育成などスタートアップエコシステム開発に幅広く従事。	2002 年にキャリアデザインセンターに入社。グーグルで営業マネージャーを経て、2016 年に at Will Work を設立。 お金のデザインを経て Plug and Play 株式会社で CMO としてマーケティングと PR を統括。2022 年にはスタートアップエコシステム協会を設立、代表理事に就任。	新規事業立ち上げのプロフェッショナル。株式会社ミスミを経て、株式会社エムアウトの創業に参画、2010 年、守屋実事務所を設立、ラクスル株式会社、ケアプロ株式会社の立ち上げに参画、副社長を歴任後、ブティックス株式会社、株式会社セルムなどの経営に参画する。

（2）「EXHIBITION」（ブース展示）について

2026 春プログラムや OBOG 企業等による共創事例を展示・紹介いたします。
出展企業については別紙②をご参照ください。

「EXHIBITION」イメージ(前回イベントの様子)

3．DEMODAY へのご参加について

下記専用ページから事前にお申込みください。

◆URL：https://jresup-demoday14th-entry.peatix.com

◆応募期間：10 月 19 日（月）14:00 ～ 12 月 9 日（水）13:00

JR 東日本スタートアップ株式会社とは

JR 東日本スタートアップ株式会社は、JR 東日本グループとスタートアップ企業との共創を推進するコーポレートベンチャーキャピタルです。

所在地：東京都港区高輪 2-21-42　TokyoYard Building 6・7F
代表者：代表取締役社長　柴田　裕
株　主：東日本旅客鉄道株式会社（100%）
設立日：2018 年 2 月 20 日
連絡先：E-mail　pr@jrestartup.co.jp
　　ホームページ　https://jrestartup.co.jp

JR East Start UP Co.,Ltd.

あなたの夢を未来へつなぐ
『明日』創造ステーション

別紙①

JR 東日本スタートアッププログラム 2026 春の採択企業について

■募集テーマ

地域共創	観光資源の活用や MaaS などによる新しい旅や働き方、地域産業との連携による新たなビジネス創出など、沿線生活における駅などの資産の新たな価値創造
デジタル共創	AI やロボティクス、ドローンなどによる生産性向上、Suica をはじめとしたデータ資産の活用など、リアル×デジタルのくらしづくり
地球共創(SDGs)	カーボンニュートラル、エネルギー、サーキュラーエコノミーなど、持続可能社会実現への挑戦

■採択企業およびテストマーケティング詳細

1．勝花蔵株式会社（代表取締役：伊澤　優花）

地域共創 SENDAI STATION BREWERY Fermenteria	**農園と駅をつなぐマイクロ酒蔵によるクラフトサケの醸造体験** 季節・果物・発酵・サケそれぞれが醸す地域のストーリーを学び、自分だけのオリジナルのクラフトサケを仕込む高付加価値体験の展開。駅と農園を循環する新たな観光モデルと関係人口の創出を目指します。
	実施箇所：仙台ターミナルビル株式会社

2．PerkUP 株式会社（代表取締役 CEO：浅生　亜也）

地域共創 PerkUP	**つなぎ・つむぎ・共につくる―目的起点の団体旅行で、沿線に新たな滞在を** 「どこへ行くか」ではなく「何のために集うか」から地域を選ぶ。 MEETSCUL は、研修・合宿・スモール MICE の目的に地域の事業者が手を挙げて応え、ひとつの滞在を共につくるオーケストレーションエンジンです。沿線の地域資源を束ね、新たな人流と関係人口を創出します。
	実施箇所：群馬事業本部 房総事業本部（予定）

3．READY SOCIAL 株式会社（代表取締役：佐藤　夏美）

地域共創 READYSOCIAL 社会課題をスポーツで解決していく	**スポーツ×探求学習・未来創造ツーリズムによる交流・関係人口創出** 復興地を単なる「視察先」から「スポーツツーリズムの拠点」へと転換し、一過性のボランティアではない、持続可能な関係人口と事業モデル（エコシステム）を確立させます。「スポーツ×〇〇」という来訪目的により、「ここでしか得られない教育体験」へとプラスに転換する事業モデルを創出します。
	実施箇所：浜通り事業本部

4．株式会社 Quark（代表取締役 CEO：風間　健人）

デジタル共創 Quark, Inc.	**AI×XR による鉄道車両検査業務の実行支援** 鉄道車両製造の検査業務を、AI×空間コンピューターで半自動化して暗黙知に依存していた判断をデジタル資産に変換し、実行支援します。ルール DB×スマートグラス×データ蓄積を一つに繋ぎ、誰でも見落としなくデータに基づく判断可能な状態にし、検査品質を担保する体制の構築を目指します。
	実施箇所：株式会社総合車両製作所

5. SYNRA 株式会社（代表取締役：島﨑 航平）

デジタル共創	**～カメラで振動を“見る”～** **非接触の振動可視化による機械設備の効率的な状態把握に向けた検証** カメラ映像から振動を非接触で可視化・計測する技術を活用し、空調配管、エレベーター、エスカレーター、ホームドア等の機械設備を対象に、センサを取り付けることなく劣化状態を効率的に把握し、故障の予兆検知に挑戦します。
	実施箇所：上野事業本部

6. 株式会社 Smooth（代表取締役社長：泉 房之介）

デジタル共創	**精算機ゼロから始まる新しい街づくり** **～駐車場をハブにした店舗送客と購買促進の実証～** 車両ナンバー認識と LINE を活用し、精算機・ゲート不要の『ローコスト駐車場運営』を検証します。入庫時の LINE クーポン配信や購入レシート連動の駐車料金割引を行い、駅や高架下テナントへの送客・購買効果を実測。駅周辺の多様なアセットを有機的につなぐ新たな連携モデルを検証します。
	実施箇所：株式会社ジェイアール東日本都市開発

7. トレードログ株式会社（代表取締役：藤田 誠広）

デジタル共創	**分岐器の材料交換に向けた確実かつ効率的な部材抽出体制の構築** 分岐器の材料交換を計画する際は複数の階層に分かれた図面を参照する必要があり、部材の選定ミスが発生しやすいことが課題です。これらの図面情報をつなぎ合わせ、必要な部材の確実かつ迅速な抽出と発注業務へのシームレスな連携に挑戦します。
	実施箇所：秋田事業本部

8．株式会社 Ashirase（代表取締役 CEO：千野 歩）

地球共創(SDGs)	**「誰もが迷わず安心して移動できる」ユニバーサルな空間案内の実現** 複雑な構造の駅構内や通路、駅ビル商業施設の境界を跨ぐシームレスな移動体験を実現し、「誰もが迷わず安心して移動できる」世界を目指します。駅の改札等での案内業務削減・混雑分散効果を検証し、さらにエキナカ・商業施設での回遊性向上へチャレンジします。
	実施箇所：横浜事業本部

別紙②

「PITCH STAGE」（プレゼンテーション）　登壇タイムテーブル

start	~	fin	内容	登壇者
13:20	~		開場	
13:40	~	13:50	開会宣言、審査員紹介	JR東日本スタートアップ株式会社 代表取締役社長　柴田　裕
13:50	~	14:55	2026春採択企業 前半プレゼンテーション	勝花藏株式会社 PerkUP株式会社 READY SOCIAL株式会社 株式会社Ashirase
14:55	~	15:15	休憩	
15:15	~	16:20	2026春採択企業 後半プレゼンテーション	株式会社Smooth 株式会社Quark SYNRA株式会社 トレードログ株式会社
16:20	~	17:00	懇親会（ネットワーキング）	
17:00	~	17:20	審査発表、表彰式	
17:20	~	18:00	懇親会（ネットワーキング）	

「EXHIBITION」（ブース展示）出展企業

	テーマ	出展企業		
2025秋 （前回） 採択企業	地域共創	エスイノベーション株式会社		
	デジタル 共創	株式会社Ollo	株式会社Kailas Robotics	株式会社Thinker
		株式会社スマートシティ 技術研究所	Muso　Action株式会社	
	地球共創	株式会社ECOMMIT		
2026春 （今回） 採択企業	地域共創	勝花藏株式会社	PerkUP株式会社	READY SOCIAL 株式会社
	デジタル 共創	株式会社Quark	SYNRA株式会社	株式会社Smooth
		トレードログ株式会社		
	地球共創	株式会社Ashirase		
逆ピッチ採択企業		株式会社ACIMUS	CalTa株式会社	建口ボテック株式会社
		Tokyo Artisan Intelligence株式会社	株式会社Malme	MODE,Inc.
		ugo株式会社	LiLz株式会社	